



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェブ

第204号

事業報告

横浜市消防職員初任教育『人権啓発授業』へ講師派遣しました

8月7日、横浜市消防職員初任教育の人権啓発として消防訓練センターにて、令和5年度新採用消防職員95人を対象に講義をさせていただきました。

聴覚障害に関する理解を深め、聴覚障害者とのコミュニケーション方法について学び、その知識を消防業務に活かしたいとの目的から、皆さん熱心に話を聞いてくださいました。

特に、救急時の通訳派遣について、その仕組みや必要性についてお伝えしました。本日の内容が、いつか現場のお役に立てばと思います。



※消防訓練センター正面入口

神奈川県立教職員5年経験者社会体験研修での講義報告

7月27日、教職員5年目経験者社会体験研修にて、『聴覚障害者について』というテーマで講義を行いました。横浜ラポールへ研修に来られた教職員4人に対して、2日間行われた研修のなかで、2時間を担当しました。

手話を少し学んだ経験のある方々でしたが、手話がわからなくても身振りや表情で通じ合うことができる体験をしてもらうために、ジェスチャーで好きな物や嫌いな物を伝えてみる等のゲームも取り入れました。みなさん、積極的に表現してくださり、充実した講義となりました。

予告

『聴覚障害者のための健康学習会』開催します！！

今年はラポール上大岡と横浜ラポールで実施します。※内容は同じです。

第1回は「口の健康」、第2回は「腸の健康」をテーマにした勉強会と軽運動を行います。チラシは聴覚障害者情報提供施設の受付にありますので、興味のある方はぜひお申込みください。

※両会場とも内容は同じです。

●第1回健康学習会『口(くち)の健康』

場所:ラポール上大岡

日時:9月22日(金)13時30分～15時30分

場所:横浜ラポール

日時:10月4日(水)13時30分～15時30分

●第2回健康学習会『腸の健康』

場所:ラポール上大岡

日時:11月17日(金)13時30分～15時00分

場所:横浜ラポール

日時:12月4日(月)13時30分～15時00分

聴覚障害者情報提供施設・ラポール上大岡・横浜ラポール 連携事業

令和5年度 手話通訳付
聴覚障害者のための健康学習会
第1回『口の健康』の話と軽い運動
軽い運動で感染症等を防ぎ 健康な毎日を送りましょう！

※今年は2か所（ラポール上大岡、横浜ラポール）で行います。
内容は同じです。

ラポール上大岡 申込締切 9/15(金)

□日 時： 9月22日(金)
午後1時30分～午後3時30分
□場 所：ラポール上大岡6階 地域連携室

横浜ラポール 申込締切 9/29(金)

□日 時： 10月4日(水)
午後1時30分～午後3時30分
□場 所：横浜ラポール2階 ラポールボックス

■参加費：無料
■対象者：横浜市内在住の聴覚障害者
■定 員：15人 ※コロナ感染予防のため人数を絞っています
※運動しやすい服装でお越しください
●申込書は裏にあります。ご記入のうえ、FAXしてください●

聴覚障害者情報提供施設・ラポール上大岡・横浜ラポール 連携事業

令和5年度 手話通訳付
聴覚障害者のための健康学習会
第2回『腸の健康』の話と軽い運動
軽い運動で感染症等を防ぎ 健康な毎日を送りましょう！

※今年は2か所（ラポール上大岡、横浜ラポール）で行います。
内容は同じです。

ラポール上大岡 申込締切 10/31(火)

□日 時： 11月17日(金)
午後1時30分～午後3時
□場 所：ラポール上大岡6階 地域連携室

横浜ラポール 申込締切 11/30(木)

□日 時： 12月4日(月)
午後1時30分～午後3時
□場 所：横浜ラポール2階 ラポールボックス

■参加費：無料
■対象者：横浜市内在住の聴覚障害者
■定 員：15人 ※コロナ感染予防のため人数を絞っています
※運動しやすい服装でお越しください
●申込書は裏にあります。ご記入のうえ、FAXしてください●

事業報告

手話通訳者全体研修（要約筆記者合同）を実施しました

6 月 24 日に実施し、128 人(手話 101 人、要約 27 人)が参加しました。

今年度最初の全体研修は、東京手話通訳等派遣センター(以下、派遣センター)前センター長 高岡正氏から「東京手話通訳等派遣センターの事業と課題、そしてこれから」をテーマにオンラインでの講義研修を行いました。派遣センターでは、要約筆記の派遣も行っているため、要約筆記者との合同研修としました。

内容は、派遣センターの事業を中心に、派遣形態や派遣現場が多岐に亘りコーディネートが複雑化、通訳者が不足していること。コロナ禍でのオンライン化、昨年施行された情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法や、都の手話言語条例の成立など制度とのかかわり、そして、組織やシステム化の課題を解決しつつ、あらたな課題があることをお聞きしました。

参加者からは「横浜とは事業スタイルが違うので比較することは難しいですが、採算面を考えて派遣事業を運営する難しさ、厳しさを感じることができた。日本の首都であり、人口が最も集中している場所での派遣依頼・コーディネートの大変さもわかり参考になった。」「(東京のように)派遣数に制限がない場合、日々通訳に行ける数と、現場数をこなすことで得られるスキルや経験に魅力を感じるが、横浜は健康面など守られている安心感がある環境だと感じた。」などの声が聞かれました。

他地域の状況を知ること、横浜の制度や通訳について考える機会となった研修でした。

要約筆記者現任研修を実施しました

7月の要約筆記者現任研修は、全国要約筆記問題研究会(全要研)から森井講師をお招きして研修を行いました。パソコン研修は「共有情報の活用～利用者の視点で～」がテーマでした。

要約筆記者が有効に資料を活用し、表記を工夫することは、難聴者の理解促進や、負担の軽減に直結します。また、資料を読み込むことで、話を予測しながら聞くことができ、話の主軸をしっかりと掴んだ要約筆記ができることも学びました。これまでも、研修等で共有情報の活用は意識して取り組んできていましたが、今回の研修ではより深く学ぶことができたと感じています。

手書きの研修では「スキルアップのための検証ポイント」として、利用者の視点から自分の課題に気がつくことをテーマに研修を行っていただきました。講義の中では「読んで理解できるかではなく、読んで納得できることが要約筆記者の役割だ」との講師のお話があり、そのためには話の構造をしっかりと頭に入れておくことが大切と学ぶことができました。

参加者からも、「情報の羅列ではなく、話の流れや意図を伝え、利用者が納得感を得られる文章にすることが大切だと感じた」等の感想がありました。

聞こえの相談交流サロンを実施しました

7 月 25 日(火)聞こえの相談交流サロンを開催しました。参加者は 20 人。横浜市中途失聴・難聴者協会にもご協力いただきました。

第 1 部は「交流会」とし、参加者皆さんに自己紹介をしていただきながら、それぞれの聞こえや、補聴器についての悩み、経験談などをお話いただきました。

第 2 部では「聞こえにまつわる Q&A」として、横浜国立大学名誉教授の中川辰雄先生にお越しいただき、参加者の皆さんから事前に寄せられたさまざまな質問にお答えいただきました。「耳鳴りに悩まされている。どうしたらよいか?」「補聴器を使用し始めるタイミングは?」「認知症と難聴は関係があると聞いたが予防策はあるの?」などさまざまな質問があり、皆さん熱心にお聞きいただきました。

次回は 1 月末頃に開催を予定しています。内容が決まり次第お知らせします。



出前講座の実施報告（6月～8月）

6月23日(金)上菅田地域ケアプラザ 芙蓉ヶ丘自治会館 参加人数:17人

6月25日(日)西洗自治会 日限山いぶき会(老人会) 西洗自治会館 参加人数:70人

6月28日(水)株式会社IC 参加人数:2人

7月11日(火)就労移行支援事業所 Neuro Dive 横浜 参加人数:6人

8月1日(火)横浜市都筑区医師会ナーシングホーム 参加人数:25人

聴覚障害者対応のポイントやコミュニケーション実践、加齢性(老人性)難聴についてなど聴覚障害に関わる内容をテーマに講座を実施しています。お問い合わせは普及・啓発担当まで。

普及・啓発メールアドレス rapo-keihatsu@yokohama-rf.jp

参加報告

意思疎通支援担当者研修会に参加しました

7月27日(木)～28日(金)、意思疎通支援担当者研修会(主催:全国聴覚障害者情報提供施設協議会)が香川県聴覚障害者福祉センターで開催され、派遣担当職員が参加しました。4年ぶりの集合型での開催でした。

1日目は国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科教官の江原氏による「通訳者の現場力を高めるために」という講義でした。その後、各グループに分かれ、「現場対応力がある通訳者をどう育成するか」「コーディネート力を高めるためにどうすればいいか」を話し合いました。翌日は、各情提からの実践報告とグループ討議を行いました。全国の情提職員同士で意見交換や情報共有ができ、大変勉強になりました。今回得た学びを活かし、派遣事業のさらなる向上に努めてまいりたいと思います。

横浜市聴覚障害者の集いにてブース参加しました

7月30日(日)横浜市聴覚障害者の集いにて、ブース展示を実施しました。去年までコロナなどで展示参加ができませんでしたので、久しぶりの参加となりました。情提の案内パンフや各種チラシなどを配布し、PR活動を行いました。区役所での設置手話通訳者や遠隔手話通訳の情報について説明をしたところ「知らなかった。今度使ってみる。」と話してくださる方もいました。参加者と直接お会いし、情報を伝えることの大切さを実感しました。今後機会がありましたら、参加していきたいと思います。

実習生がやってきました！

8月3日～10日までのうち5日間、国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科の濱野真有沙(はまのまあさ)さんが実習生として当施設に来られ、情提事業について学びました。

以下、濱野さんから感想です。

5日間という短い間でしたが、通訳派遣や相談、普及・啓発など様々なことを学ばさせていただきました。久しぶりの実習で緊張していましたが、職員の方が一つひとつ丁寧に教えてくださったので、楽しみながら実習ができました。横浜は家族でよく遊びに来ていたので昔から思い出がたくさんある場所だったのですが、この一週間を通して改めて素敵な街だなと感じました。知識と技術を兼ね備えた通訳者になれるよう学院での勉強を頑張ります！ありがとうございました。

紹介動画に手話が付きました！

横浜市リハビリテーション事業団の紹介動画に手話が付きました。(一社)横浜市聴覚障害者協会の仁木様にご協力頂きました。

ぜひご覧ください。以下のURLアドレスよりご覧になれます。

[https://www.youtube.com/](https://www.youtube.com/watch?v=J67ELkCZ1mI&feature=youtu.be)

[watch?v=J67ELkCZ1mI&feature=youtu.be](https://www.youtube.com/watch?v=J67ELkCZ1mI&feature=youtu.be)



連携事業

区役所で手話通訳の利用ができます

市内各区役所での手続きや相談の際に、手話通訳や音声認識を利用できます。
総合案内や窓口で「手話通訳が必要です」「タブレットを出してください」と伝えてください。

区役所に手話通訳者がいます
(中区・戸塚区のみ)

■中 区 火・金曜日

8:45~12:00

■戸塚区 水・木曜日

13:30~17:00

タブレット手話通訳が使えます
全ての区役所で使えます。音声認識機能もあります。

月曜日~金曜日

9:00~17:00

第2・第4土曜日 9:00~12:00



出た!データ!

(7月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

■聴覚障害者の相談

内 容	手話通訳	要約筆記	合 計	昨年同月	相談事業	実件数	対応数
医療・保健	1,981	29	2,010	1,820	医 療	49	86
司 法	9	2	11	23	職 業	23	35
教育・保育	350	2	352	282	教 育	0	0
労働・雇用	200	0	200	246	住 宅	21	59
社会生活	387	14	401	370	生 活	125	206
自己啓発	67	32	99	90	福 祉	87	136
福祉推進	316	333	649	748	法 律	9	12
介護保険	701	0	701	671	聞こえ	37	38
他都市	20	7	27	13	合 計	351	572
合 計	4,031	419	4,450	4,263	昨年同月	397	565
昨年同月	3,804	459	4,263				

■通訳者の現任研修

■映像・字幕制作

手 話	回 数	10	参加人数	212	自主制作作品数	25
要約筆記	回 数	15	参加人数	203		

情提の動き

- 7月**
- 1 手話1年次研修
 - 4 手話ブラッシュアップ研修
 - 5 ラポール運営委員会
 - 11 出前講座
(神奈川区Neuro Dive)
 - 12 要約筆記者現任研修
 - 14 全聴情協意思疎通支援
研修委員会(オンライン)
 - 18 手話ブラッシュアップ研修
 - 19 派遣事業運営委員会
 - 19 市医師会訪問(聞こえの相談関係)
 - 20 業者選定委員会
 - 21 聴障者災害対策市域本部会議
 - 24 衛生委員会
 - 25 聞こえの交流サロン
 - 26 全聴情協意思疎通支援
研修委員会(香川)
 - 27~28 全聴情協意思疎通支援
担当者研修会(香川)
 - 27 県立教職員5年経験者
社会体験研修
 - 30 市聴覚障害者の集い
 - 8月**
 - 1 出前講座
(都筑区 ナーシングホーム)
 - 4 全聴情協理事会(大阪)
 - 3~10 実習生(国立リハ学院)
 - 7 市消防訓練センター
新採用職員研修(戸塚区)
 - 7 手話1年次研修
 - 7 横聴協との合同会議
 - 8 かがやき(株)職員来訪
 - 9 要約筆記統一試験説明会
(オンライン)
 - 14 聴障者災害対策市域本部会議
 - 21 手話2年次研修
 - 22 関東ろうあ者相談員連絡会(東京)
 - 24 全聴情協第三ブロック会議
(県センター)
 - 27 市総合防災訓練
(日産スタジアム駐車場)
 - 28 衛生委員会

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェーブ》

発行日:令和 5 年8月 31日

発行者:(社)横浜リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>

